レジメン名	ニムスチン
がん種	脳悪性腫瘍

一般名	投与量	単位
ニムスチン	2	mg/kg

2～3週投薬後、4～6週休薬

day	1	・・・	8	・・・	15	・・・	42～56	以後繰り返し

1クール

治療内容

	メイン	経過時間	側管
		0	30分：生食(100ml) デキサート(3.3mg) 2A
	ルート確保	:30	
		1	30分 ⓘ：ニドラン 5%ブドウ糖(100ml)
		:30	
		2	
		:30	
		4	
		:30	
		5	
		:30	
		6	
		:30	
		7	

ルート確保用輸液は、所要時間に合わせて適宜速度調節する。
治療薬の投与中は中止可。
残破棄可。

ソリタT1(200ml)

針先が、抗癌剤を含まない輸液に満たされた後、抜針する。

ニドランは溶解後のpHが約 3 と酸性寄りであり、患者様が血管刺激症状を訴えられることがあります。以下のような予防・緩和策が考えられます。

1. 穿刺にはなるべく太い血管を選ぶ
2. 穿刺部位より上流側を温めて、血管を拡張させる
3. ニドランの投与中はソリタの投与速度を速めて血管内のニドランが薄まるようにする